2006年3月16日
株式会社日立製作所
日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社

# 日立の非接触型指静脈認証システムが福岡銀行で稼働

## 九州地区の地域金融機関で初めての指静脈認証ATM

株式会社日立製作所(執行役社長:庄山 悦彦／以下、日立)の指静脈認証技術が、このたび、株式会社 福岡銀行(本社:福岡県福岡市、取締役頭取:谷正明／以下、福岡銀行)の生体認証による本人確認に採用されました。本年3月20日から指静脈認証に対応したキャッシュカード一体型クレジットカード「アレコレカード」ならびに「生体認証 IC キャッシュカード」の受付・発行の開始と、本カードに対応した指静脈認証 ATM が稼働を開始します。

指静脈認証機能を IC キャッシュカードへ搭載し、ATM で実際の業務に使用されるのは、九州地区の地域金融機関では初めてとなります。

福岡銀行は、今般、金融犯罪による被害の防止策として、指静脈認証機能付き IC キャッシュカードを導入します。指静脈認証技術は、登録されるデータがコンパクトでありながら高い認証精度を実現していること、認証速度が速く、装置が小型であり使いやすいこと、ならびに国内で多数の金融機関が採用や採用意向表明を行っていることで生体認証のデファクトスタンダードとして期待できることなどが高く評価され、今回の採用に至ったものです。ATM を利用する際は、暗証番号を入力するだけでなく、利用者の指を非接触型指静脈認証装置にかざし、あらかじめ登録された情報と実際の指静脈情報を照合して本人確認を行うことで、安心して ATM を利用できます。

福岡銀行は、本カードに対応した指静脈認証ATMを3月20日までにATMを設置している全店(店外支店を除く165店舗)に設置・稼動します。今後も順次指静脈認証ATMの台数を増やしていく予定です。

### ■ 指静脈認証システムの特徴と仕組み、および日立のセキュリティ事業への取り組み

指静脈認証技術は、日立が開発した生体認証技術で、体内にある指の静脈パターンを認証するものです。指静脈は体内にある情報であり、成りすましや偽造が極めて困難です。指に光を透過させて、静脈画像を撮影する透過光方式を採用しており、形状が複雑な細かい静脈まで取得が可能で、直接センサ部に触れることなく高い認証精度を持ちます。また、装置もコンパクトで、ATM の本人認証、PC ログインや入退室管理の他にも自動車などさまざまな分野への応用が期待されています。

日立はこれまで、情報・通信分野におけるサイバーセキュリティをはじめ、社会インフラにおけるフィジカルセキュリティに至るまで、安心・安全・快適な環境を確保するための技術やノウハウを開発・蓄積してきま

した。200 万ライセンス(*1)の販売実績を持つ情報漏えい防止ソリューション「秘文」や、本体にHDDを持たないPCを用い、情報漏えいを抜本的に防止する「セキュアクライアントソリューション」などを提供しています。日立は、今後も、安心・安全・快適なユビキタス情報社会の実現に向けて、さまざまな市場ニーズに応えられるソリューションを創造していきます。

*1) 2005 年 12 月末時点

## ■ 指静脈認証技術関連ホームページ

http://www.hitachi.co.jp/fingervein/

## ■ 本件に関するお問合せ先

株式会社日立製作所 情報・通信グループ 金融システム事業部 企画部【担当:木村】
〒212－8567 神奈川県川崎市幸区鹿島田890番地
TEL : 044－549－1254 (ダイヤルイン)

## ■ 報道関係お問い合せ先

株式会社日立製作所 情報・通信グループ 広報部【担当:米山】
〒140－8572 東京都品川区南大井六丁目27番18号 日立大森第二別館
電話 : 03－5471－8900(ダイヤルイン)
E-Mail : koho@itg.hitachi.co.jp

以上